

1年生 学年通信 7月号

令和3年6月30日

7月の行事予定〔コロナ情勢により変わることがあります。〕

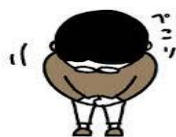
1	木	期末テスト③ 避難訓練 眼科検診	17	土	
2	金	専門委員会	18	日	
3	土		19	月	終業式
4	日		20	火	夏季休業日
5	月		21	水	
6	火		22	木	海の日
7	水	生徒集会	23	金	スポーツの日
8	木		24	土	
9	金	大掃除	25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	
12	月	交通指導	28	水	
13	火	保護者懇談会①〔二者〕	29	木	
14	水	保護者懇談会②〔二者〕	30	金	
15	木	保護者懇談会③〔二者〕	31	土	
16	金	保護者懇談会④〔二者〕			

8月の行事予定 5日〔木〕全校登校日 18日〔水〕全校登校日 25日〔水〕

2学期始業式・課題テスト〔2教科〕 26日〔木〕課題テスト〔3教科〕

*登校日は、3時間の授業を行います。〔給食なし〕

心耕すエピソード①



あるクラスの朝の会へ行った時のことです。実はひょんなことから、「朝みんなが来る前に、ぼくは教室の鍵開けてるんですよ〜」って話をしました。朝の会が終わると、ある女子生徒がぼくのところにやってきて、「いつも鍵を開けてくださって、ありがとうございます」と言いました。みんな何も言わなくても、心の中で少くらしい感謝してくれていると思います。でも、声に出して感謝を形にしてくれたことで、ぼく〔周囲の立場〕は、すごくうれしい気持ちをもつことができました。言葉にする・形にすることで、周囲をこんなにも和やかにするののかという経験でした。

心耕すエピソード②

ある風の強い日、自転車置き場の自転車が、ほとんど全部風で倒されていました。昼休み、自転車置き場の方へ行く3年生に出会い、「何しに行きようんなら」って聞いたら、「自転車を起こしに行くんです。」という返答でした。その3年生は、自分たちの自転車を起こ



した後、2年生の自転車、1年生の自転車も起こし始めました。さすがは先輩。1年生の校舎からは自転車置き場は見えません。だから、「1年生の校舎から見える範囲で何かあった時には、3年生の行動に学んだことを生かして、お返しができるようにするぞ。」という気持ちをもちましょう。

どうしたら周囲の仲間とトラブルのない生活を送ることができるのだろう？

～人間関係のトラブルが非常に多いのです。～

①とにかく暴力が絡む事件が非常に多いです。「腹が立ったので殴った」「向こうから先に嫌なことを言ってきたので殴った」「その場の雰囲気ですぐ殴った」事情を聞いてみると、ここには何らかの個人的な理由が存在しているようですが、理由があってもいいものではありません。解決方法が暴力しかないと思ってしまうことは、これから先危険な集団になってしまいそうで心配です。



②「人の物に勝手に触る」「断り無く物を拝借する」その結果、「物がなくなる」「物が返ってこない」「物が壊れた」というトラブルに発展します。人の物はあなたの物ではありませんし、相手の許可無く借りるという行為は、窃盗と同じなのです。

③人を傷つける言葉を発することからトラブルに発展しています。「悪口を言う」「人の気にしていることを言う」「人の家族のことを言う」などです。誰かが涙を流し、教室へ入れなくなり…、そして謝罪するも、過去に自分だって言われたということを手を主張し…。お互いがマイナスの方向に進んでいるような気がしています。

思うのは自由かもしれませんが、口に出すことは自由ではありません。なぜなら、それによって傷つく人が出てくるからです。人を傷つける権利は、誰にもありません。

保護者の皆様へのお願い

一部の人ですが、スマホを学校に持ち込み、授業中にバイブ音が鳴ったり、休憩時間にトイレで見せ合いをしたり、下校の際に使用している実態がでてきます。学校へのスマホの持ち込みは禁止ですが、学校は、個人の持ち物検査をするわけにはいきません。

スマホをいつもどこに置いておくかのルールを、ご家庭で話し合ってみてください。

ルールを守れないことは、**ルールを守っている人から見れば不満**となります。そして、集団に不満の空気が広がると、だんだん自分の居場所がなくなっている自分に気がつき始めます。そうすると、様々に形を変えて、集団を困らせることにつながってきます。

学校下のことは、我々教員のカ不足でもありますが、我々がこの現実と毎日戦っているのも事実です。もしよろしければ、保護者の皆様のお力添えをお願いできたら幸いです。